



平成31年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成31年1月31日

上場会社名 群栄化学工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4229 URL https://www.gunei-chemical.co.jp
 代表者 (役職名)代表取締役 社長執行役員 (氏名)有田 喜一郎
 問合せ先責任者 (役職名)執行役員管理本部長 (氏名)瀧井 康雄 (TEL) 027-353-1810
 四半期報告書提出予定日 平成31年2月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第3四半期の連結業績(平成30年4月1日~平成30年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第3四半期	20,889	6.0	1,391	△29.6	1,510	△29.9	1,047	△26.6
30年3月期第3四半期	19,707	2.9	1,978	△11.0	2,154	△8.3	1,427	△17.4

(注) 包括利益 31年3月期第3四半期 328百万円(△85.9%) 30年3月期第3四半期 2,327百万円(6.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
31年3月期第3四半期	円 銭 151.07	円 銭 —
30年3月期第3四半期	206.00	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
31年3月期第3四半期	百万円 51,494	百万円 41,690	% 78.1
30年3月期	52,205	41,954	77.7

(参考) 自己資本 31年3月期第3四半期 40,232百万円 30年3月期 40,570百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
30年3月期	円 銭 —	円 銭 40.00	円 銭 —	円 銭 40.00	円 銭 80.00
31年3月期	—	40.00	—		
31年3月期(予想)				40.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日~平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	28,000	6.1	2,000	△18.7	2,100	△22.5	1,300	△17.9	187.53

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

31年3月期3Q	8,998,308株	30年3月期	8,998,308株
31年3月期3Q	2,068,835株	30年3月期	2,065,916株
31年3月期3Q	6,930,861株	30年3月期3Q	6,927,718株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、震災や豪雨等の自然災害の影響を受けたものの、海外経済の着実な成長を背景に輸出や設備投資が堅調に推移したことや、個人消費が拡大したことにより企業収益は改善いたしました。一方で、米中貿易摩擦をはじめとする海外経済の不確実性の影響など、先行きは不透明な状況となっております。

このような経済環境のもと、当社グループは、事業環境の変化に対応し、製品の高付加価値化に取り組み、新規顧客の獲得やきめ細かい技術サポートを行うなど、更なる事業基盤の強化を図ってまいりました。

化学品事業においては、電子材料向け樹脂、自動車関連向け樹脂、建設機械向け樹脂ならびに高機能繊維が堅調に推移した結果、増収となりました。

食品事業においては、飲料向けの異性化糖が伸び悩んだ結果、減収となりました。

不動産活用業は、ほぼ前年並みで推移いたしました。

以上の結果、当社グループの売上高は前年同期比6.0%増加の20,889百万円となりました。

利益面では、償却負担の増加、原材料価格の上昇や物流コストの増加等の影響を受けたことにより、営業利益は前年同期比29.6%減少の1,391百万円、経常利益は前年同期比29.9%減少の1,510百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比26.6%減少の1,047百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は前連結会計年度末と比べ710百万円減少し、51,494百万円となりました。これは、主に事業譲受により無形固定資産が増加し、設備投資により有形固定資産が増加したものの、現金及び預金や投資有価証券が減少したことによるものです。

負債合計は前連結会計年度末と比べ446百万円減少し、9,804百万円となりました。これは、主に借入金や未払法人税等が減少したことによるものです。

純資産合計は前連結会計年度末と比べ263百万円減少し、41,690百万円となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により利益剰余金が増加したものの、有価証券の時価下落によりその他有価証券評価差額金が減少したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成31年3月期の連結業績予想につきましては、平成30年5月15日発表の通期の数値から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,693	5,504
受取手形及び売掛金	8,115	8,366
有価証券	2,000	1,900
商品及び製品	1,831	2,158
仕掛品	595	773
原材料及び貯蔵品	1,214	1,326
その他	216	377
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	21,667	20,406
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	22,172	22,200
減価償却累計額及び減損損失累計額	△15,898	△16,169
建物及び構築物(純額)	6,273	6,031
機械装置及び運搬具	30,707	30,886
減価償却累計額及び減損損失累計額	△27,453	△27,652
機械装置及び運搬具(純額)	3,253	3,234
土地	7,969	7,969
リース資産	111	111
減価償却累計額及び減損損失累計額	△71	△82
リース資産(純額)	40	29
建設仮勘定	343	1,452
その他	2,908	2,986
減価償却累計額及び減損損失累計額	△2,492	△2,575
その他(純額)	416	410
有形固定資産合計	18,297	19,127
無形固定資産		
のれん	—	666
その他	31	45
無形固定資産合計	31	711
投資その他の資産		
投資有価証券	10,990	9,823
その他	1,296	1,501
貸倒引当金	△77	△76
投資その他の資産合計	12,209	11,248
固定資産合計	30,537	31,088
資産合計	52,205	51,494

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,944	4,135
1年内返済予定の長期借入金	600	600
未払金	1,485	1,768
未払法人税等	371	12
賞与引当金	366	192
その他	125	215
流動負債合計	6,894	6,924
固定負債		
長期借入金	1,050	600
環境対策引当金	11	7
固定資産撤去引当金	25	25
退職給付に係る負債	1,705	1,693
その他	565	553
固定負債合計	3,356	2,880
負債合計	10,250	9,804
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,000	5,000
資本剰余金	25,690	25,690
利益剰余金	13,496	13,988
自己株式	△5,463	△5,473
株主資本合計	38,723	39,206
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,758	904
繰延ヘッジ損益	△0	△0
為替換算調整勘定	127	149
退職給付に係る調整累計額	△39	△28
その他の包括利益累計額合計	1,847	1,026
非支配株主持分	1,383	1,457
純資産合計	41,954	41,690
負債純資産合計	52,205	51,494

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)
売上高	19,707	20,889
売上原価	15,044	16,808
売上総利益	4,663	4,080
販売費及び一般管理費	2,684	2,688
営業利益	1,978	1,391
営業外収益		
受取利息	41	44
受取配当金	59	67
持分法による投資利益	17	—
その他	76	49
営業外収益合計	195	161
営業外費用		
支払利息	4	3
その他	13	39
営業外費用合計	18	42
経常利益	2,154	1,510
特別利益		
その他	105	2
特別利益合計	105	2
特別損失		
固定資産処分損	24	40
その他	3	0
特別損失合計	27	40
税金等調整前四半期純利益	2,231	1,472
法人税、住民税及び事業税	487	251
法人税等調整額	230	85
法人税等合計	718	336
四半期純利益	1,513	1,135
非支配株主に帰属する四半期純利益	86	88
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,427	1,047

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)
四半期純利益	1,513	1,135
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	687	△853
繰延ヘッジ損益	0	0
為替換算調整勘定	109	35
退職給付に係る調整額	20	10
持分法適用会社に対する持分相当額	△4	—
その他の包括利益合計	813	△807
四半期包括利益	2,327	328
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,197	226
非支配株主に係る四半期包括利益	130	102

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間(自 平成30年4月1日 至 平成30年12月31日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計 (注)
	化学品事業	食品事業	不動産活用業	
売上高				
外部顧客への売上高	16,052	3,470	184	19,707
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	16,052	3,470	184	19,707
セグメント利益	1,845	9	123	1,978

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成30年4月1日 至 平成30年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計 (注)
	化学品事業	食品事業	不動産活用業	
売上高				
外部顧客への売上高	17,293	3,411	184	20,889
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	17,293	3,411	184	20,889
セグメント利益又は損失(△)	1,519	△241	114	1,391

(注) セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

該当事項はありません。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

化学品事業において、事業譲受によるのれんを計上しております。当該事象によるのれんの増加額は、当第3四半期連結累計期間においては、740百万円であります。